

NPO法人 通信 第15号

★巻頭言

日頃より、NPO 法人道の活動にご協力賜り、心より厚く御礼申し上げます。さて、平成 28 年度の最大の出来事は、ピアニスト月足さおりさんとのコラボ・コンサートでした。さおりさんの、常にいのちと対峙しつつ奏でるそのピアノの音色は、とても澄んでおり、魂を打つものがあります。そのピアノの音色、ピアノに向かう姿勢と、そのキャラクターに、道のメンバーは、それぞれ深く魅了され、直ぐに大ファンになってしまいました。3 月には、さおりさんの地元熊本のあさぎり町でも、ミニ・コラボコンサートをさせていただきました。

さおりさんのお話しに、「ピアノそのものよりも障害の方にばかりが取り上げられることに、迷いを生じた」とありましたが、かつてホーキング青山という身障者のお笑い芸人が、障害者の演じるコンサートや芝居などは、「どれほど腕前を磨いた演技や演奏が披露されるのかはあまり問題にならない。観客は、最初から拍手をしようとまちかまえている。」と本に書いていますが、この世界では、そのような場面はよく見受けられます。

さおりさんのピアニストとしての矜持に見習いつつ、道のアートもいつか「障害者アート」を超えて行けるように、「明るく」「楽しく」「美しく」をモットーに、お互いに励ましつつ個性豊かな絵を描き続けていきたいと思っておりますので、ぜひ皆様には今後も展覧会に足をお運び下さるようお願い申し上げます。

平成 29 年 首夏 岩立実勇
